

年 組 名前:



制作が進む甲州十日市
だるま
南アルプス市加賀美



「良い一年」を願い 南アで十日市だるま制作

南アルプス市加賀美の若草瓦会館で、「甲州十日市だるま」の制作がピークを迎えている。作業は1月下旬まで続き、約1200個を仕上げるという。

長野県の老舗だるまメーカーから取り寄せた大小さまざまな型に、会館スタッフや市商工会関係者ら5人が色付けしている。鶴や亀をモチーフにした肩やひげを丹念に描き込み、「福」などの文字を入れている。

永利郡乃館長は「だるまを家庭などで飾り、良い一年を迎えてほしい」と話した。

だるまは、甲府盆地に春を呼ぶ祭りとして知られる南アルプス市の「十日市祭典」の名物だが、新型コロナウイルス感染拡大の影響で3年連続の中止が決定。祭典を主催する若草まちおこし協同組合はインターネットで予約を受け付け、2月10、11日に会館で手渡す予定。(穴山菜津美)

(2021年1月6日付 山梨日日新聞 21面)

問1 南アルプス市の若草瓦会館で、制作のピークを迎えている「だるま」の名称を教えてください。

.....

問2 スタッフらは、「だるま」には、何を描き込んで、何という文字を入れて仕上げていますか。

.....

問3 新型コロナウイルス感染拡大の影響で、3年連続中止となった「だるま」が名物の祭りの名称と、

その祭りは、どのような祭りとして知られていますか。

・名称:

・どのような祭り: